『林業経済』編集委員会（50 音順）
山本　伸幸（編集委員長）　興梠　克久（副委員長）　原　研二（副委員長）
石崎　涼子　市川　隆史　小川三四郎　佐藤　孝吉　柴崎　茂光　関岡　東生
関　良基　竹本　太郎　立花　敏　寺内　大左　早瀬　悟史　三木　敦朗
山本　美穂
事務局
土屋　俊幸（所長）　大西　純（事務員）

≪編集後記≫

本号には、本誌としては異色の砂防工学、森林利用学という異分野の報告が掲載されている。本誌は学会誌ではないので、特定の研究分野に限っているわけではなく、「異」分野と言うのは語弊があるかもしれないが、森林、林業、木材、山村を対象とした社会科学、人文科学からのアプローチの論文・報告が主体であり、自然科学系の成果が載ることは非常にまれである。今回その異例の企画が実現したのは、林業経済学会が主催し、砂防学会、森林利用学会が共催した合同シンポジウムの記録を掲載させていただいたからである。林業経済学会は、これまでにも森林利用学会、それと森林計画学会との 3 学会共同の企画は行った経験があるが、砂防学会とのコラボは私見では初めての試みではないかと思う。各地での自然災害の多発化、激甚化を踏まえ、森林管理、林業施業における対応を学際的に議論する試みは重要で、分野の枠を超えた議論が拡がることを期待したい。

さて、学際的と言えば、つい最近、日本村落研究学会が企画・編集する『年報　村落社会研究』の最新 60 号（農山漁村文化協会発刊）が出版されたが、恒例の隣接他分野の「研究動向」記事において、久しぶりに「林業および林業経済・経営の研究動向」（林田朋幸氏執筆）が掲載されている。前回、この分野の研究動向が掲載されたのは 2016 年 11 月発行の年報 52 号（三木敦朗氏執筆）だったから 8 年ぶりとなる。動向では 2016 年から 23 年までの研究成果が、林業と政策の動向、総論、林業構造、森林ガバナンス・森林レクリエーション、林業・山村史、海外林業のカテゴリー別に簡潔にまとめられている。本誌掲載の論文、シンポジウム要旨、書評なども多数紹介されている。読ませていただいて改めて感じたのは、この 8 年の間にこの分野に関連することに限っても実に様々な事象が起こり、また林業経済学・森林政策学に限らず、多様な研究分野の研究者等が、森林・林業・山村に興味を持ち分析を行ってきたことである。なお、併載されている史学・経済史学、社会学・農村社会学の「研究動向」中にも、この分野関連の研究成果が取り上げられていることも言い添えておきたい。

最後に、今回の「学際」というテーマに関係して、改めて本誌の宣伝をしておけば、表紙の右下にある英語の単語が並んだ格子にあるように、本誌は、森林、林業、山村、環境、木材を対象に、経済学、政治学、社会学、民俗学、民族学の視点からの分析の成果を世界に広めることを目的としている。本年もご支援いただき感謝いたします。　（土屋）

研究所業務日誌（2024 年 11 月）
11 月 16 日　コンプライアンス教育のための会合（オンライン）
11 月 20 日　『林業経済』11 月号校了

林業経済（月刊）
〈禁無断転載〉
定価　880 円
（本体価格 800 円）

編集発行人　永田　信

発行所　一般財団法人　林業経済研究所
〒 113-0034　東京都文京区湯島 1-12-6 高関ビル 3A
電　話　03-6379-5015　FAX　03-6379-3210
E-mail : office@foeri.org　URL : http://www.foeri.org/
☆本誌は予約購読を原則とします。購読ご希望の方は直接、当研究所までお申し込みください。
1 年　10,560 円（送料共）（本体　9,600 円、消費税　960 円）
学生および院生は 1 年 5,500 円（本体　5,000 円、消費税　500 円）になります。
購読料の振込先
口座名義人：一般財団法人　林業経済研究所
銀行の場合：三菱 UFJ 銀行　秋葉原支店
普通預金口座　4560904
郵便局の場合：振替口座　00110-1-147629

印刷　株式会社ソウブン・ドットコム　東京都荒川区西尾久 7-12-16